

2020年1月27日

日本の皆様へ

中国・武漢で発生している「新型コロナウイルス」感染症に関して、1月24日、26日にそれぞれ新たに、台湾の衛生福利部(厚生労働省に相当)及び台湾観光局よりそれぞれ対応策の発表がありましたので、お知らせ致します。

1月24日台湾観光局では、感染症の拡大防止対策として、中国への観光ツアー催行を一律中止するよう旅行会社に対し、公文を発行しました。

また1月31日までには、中国からの観光ツアー客全員が台湾を離れるとしています。

台湾衛生福利部中央流行疫病指揮センターの発表によれば、1月26日より中国湖北省からの台湾入国禁止措置を取りました。また湖北省以外のエリアに対しては、台湾への渡航ビザ申請受理を暫定的に中止し、すでにビザを保有している者に対しては、台湾への渡航を延期するよう勧告する他、医療従事者等特殊な目的の渡航者に対し、審査を経て台湾への入国が認められた旅客に対し、発熱、咳等の症状に関する自己管理を14日間実施するよう求めています。

台湾をはじめ、日本、韓国、タイ、シンガポール、アメリカ、オーストラリア、カナダやフランスで続々と輸入感染者が確認されていますが、台湾観光局でも今後とも関連機関と連携し、台湾を訪れる皆様に、正しい最新の情報を提供しつつ、快適で楽しい台湾旅行環境提供に努めて参ります。台湾ならではのおもてなしの気持ちをもって皆様のおいでお待ちいたしております。

台湾観光局・台湾観光協会

東京事務所 所長 鄭憶萍